

2023年4月24日

2023年4～6月期 静岡県内主要産業四半期見通し調査

加工組立型製造業全般に日差し 消費行動の制約緩和への期待も

























静岡経済研究所（理事長 馬瀬和人）では、3月に実施した「静岡県内主要産業四半期見通し調査」の結果をとりまとめましたので、その内容をお知らせします。

現況

- 県内産業の現況（2023年1～3月期）は、『順調』が「工作機械」「二輪車部品」「情報サービス」の3業種、『普通』が「製紙」「民生用電器部品」「自動車部品」「建設」「自動車販売」「物流」「人材派遣」「観光・レジャー」の8業種となった。
- 『低調』は「食品・飲料」「住宅」「大型小売店」「外食」の4業種で、『好調』および『不調』の業種はなかった。

今後の見通し

- 2023年4～6月期の見通しについては、『好調』の業種はなく、「民生用電器部品」「自動車部品」が『普通』から一段階上昇して『順調』が5業種となる。
- 『普通』は6業種で、『低調』は4業種で変わらず、『不調』の業種はない見通し。
- 工作機械のほか、自動車・二輪車部品や電器部品など加工組立型製造業では、県内で生産する商品の需要が堅調で、調達上の制約が解消しつつあり、総じて回復傾向が鮮明になってきている。
- 物価上昇が続く中で収益環境の悪化が引き続き懸念材料となるが、5月の新型コロナ感染症の分類見直しによって行動制限が緩和され、消費活動がさらに活発化することへの期待もあり、小売・サービス関連業種の業況改善につながる事が望まれる。

業種	業界天気 現況 (1-3月)	見通し (4-6月)
製紙		
食品・飲料		
工作機械		
民生用電器部品		
自動車部品		
二輪車部品		
建設		
住宅		
大型小売店		
自動車販売		
物流		
情報サービス		
人材派遣		
観光・レジャー		
外食		

※本件のお問合せ先 主任研究員 大石 彰男

〈5月の記者発表予告〉下記の調査について記者発表を予定しています

- 「県内企業における“人材の採用と定着”に関するアンケート調査結果（仮）」
- 「静岡県内企業 夏のボーナス予想」
- 「2023年 ゴールデンウィーク集客動向調査」
- 「静岡県版 景気ウォッチャー調査（2023年4月）」

加工組立型製造業全般に日差し、消費行動の制約緩和への期待も

業界景気の現況（2023年1～3月期）

県内産業の現況（2023年1～3月期）は、『順調』が「工作機械」「二輪車部品」「情報サービス」の3業種、『普通』が「製紙」「民生用電器部品」「自動車部品」「建設」「自動車販売」「物流」「人材派遣」「観光・レジャー」の8業種、『低調』が「食品・飲料」「住宅」「大型小売店」「外食」の4業種で、『好調』および『不調』の業種はなかった。

業界景気の見通し（2023年4～6月期）

4～6月期の見通しについては、『好調』の業種はなく、「民生用電器部品」「自動車部品」が『普通』から一段階上昇して『順調』が5業種となる。『普通』は6業種で、『低調』は4業種で変わらず、『不調』の業種はない見通し。工作機械のほか、自動車・二輪車部品や電器部品など加工組立型製造業では、県内で生産する商品の需要が堅調で、調達上の制約が解消しつつあり、総じて回復傾向が鮮明になってきている。物価上昇が続く中で収益環境の悪化が引き続き懸念材料となるが、5月の新型コロナウイルス感染症の分類見直しによって行動制限が緩和され、消費活動がさらに活発化することへの期待もあり、小売・サービス関連業種の業況改善につながることを望まれる。

業種ごとにみると、製造業では、受注環境が引き続き堅調な「**工作機械**」、半導体不足が解消に向かい完成車生産の上積みが見込まれる「**二輪車部品**」が『順調』を維持。加えて、省エネ性能の高い商品需要が強い「**民生用電器部品**」、自転車生産台数が前年比+3割以上上回ると予想される「**自動車部品**」が『普通』から『順調』に改善する見通し。板紙需要が弱含むものの家庭紙が堅調な「**製紙**」は『普通』を維持する一方、「**食品・飲料**」は原燃料高に伴う採算悪化が響き、『低調』が続く見通し。






非製造業では、デジタル化投資の伸長が続く「**情報サービス**」は『順調』のまま推移。災害復旧関連の官需を見込む「**建設**」や、納車遅れが解消に向かう「**自動車販売**」、輸送用機器需要などに下支えされる「**物流**」、公的需要の減少を製造業のニーズが補う「**人材派遣**」は『普通』のまま推移する見込み。全国旅行支援は縮小されるものの静岡市や浜松市で大河ドラマ特需が期待される「**観光・レジャー**」も『普通』を維持する見通しである。

一方、住宅価格上昇や物価高騰に伴い購入意欲の好転が見込みがたい「**住宅**」、行動制限緩和への期待と物価高による家計引締めの影響が入り混じる「**大型小売店**」、売上が増加するものの厳しい収益環境が続く「**外食**」については、一部に改善の兆しがありつつも『低調』のまま推移するとみられる。

2023年4～6月期 静岡県内主要産業四半期見通し調査一覧表

業 種	業 界 天 気		売 上 高 (前年同期比伸び率)	主 要 産 業 の 見 通 し
	現況 (1-3月)	見通し (4-6月)		
製 紙	 → 	→	→	家庭紙需要が底堅い一方、板紙は弱含み、厳しい収益環境が続く
食 品 ・ 飲 料	 → 	→	→	食料缶の売上は堅調だが、原燃料高で採算面の悪化が続く
工 作 機 械	 → 	→	→	受注額は前年割れが続くが、省人化や環境対応など受注環境は堅調
民生用電器部品	 → 	→	↗	省エネモデルの需要が旺盛、出荷台数は前年を上回る
自動車部品	 → 	→	↗	部品調達は依然不安定だが、コロナ前近くまで回復する可能性
二輪車部品	 → 	→	↗	半導体不足は解消に向かい、生産台数は前年比増加
建 設	 → 	→	→	公共工事は災害復旧関連で前年比増、民間工事は減少見通し
住 宅	 → 	→	→	購入意欲の好転見込みが多く、着工戸数は前年を割り込む
大 型 小 売 店	 → 	→	→	コロナ行動制限の一段の緩和を受け、百貨店は前年をやや上回る
自動車販売	 → 	→	→	長納期化は未だ解消しないが、販売台数は回復傾向
物 流	 → 	→	→	輸送用機器などが下支え、輸送量は前年水準をやや上回る
情報サービス	 → 	→	→	デジタル化投資が続伸、売上高は前年をやや上回って推移
人 材 派 遣	 → 	→	→	公的需要が減少するも製造業が堅調、稼働者数は前年比微増
観光・レジャー	 → 	→	→	全国旅行支援は規模が縮小されるも、大河ドラマ特需に期待
外 食	 → 	→	↗	売上は前年を大幅に上回るが、原燃料高が引き続き収益を圧迫

表の見方

業 界 天 気				売 上 高	
	好 調		低 調	↗	非常に増加(+10%以上)
	順 調		不 調	→	増 加 (+3~+9%)
	普 通			→	横 ば い (+2~△2%)
				↘	減 少 (△3~△9%)
				↘	非常に減少(△10%以上)

静岡県内主要産業四半期見通し調査「現況」推移

年次	2020年			2021年				2022年				2023年
四半期	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I
対象月 (○は調査月)	4~⑥	7~⑨	10~⑫	1~③	4~⑥	7~⑨	10~⑫	1~③	4~⑥	7~⑨	10~⑫	1~③ (今回調査)
全業種の平均階級値	1.67	1.67	1.87	2.47	2.53	2.40	2.60	2.67	2.53	2.80	2.93	2.93
好調：5												
順調：4												
普通：3												
低調：2												
不調：1												
業 種 数	好調 ☀️	0	1	0	0	0	1	1	1	1	1	0
	順調 ☁️	1	0	0	2	3	2	1	2	1	2	3
	普通 ☁️	3	2	3	5	4	4	5	3	3	5	8
	低調 ☁️	1	2	7	6	6	7	7	9	10	7	5
	不調 ☁️	10	10	5	2	2	2	1	0	0	0	0

注1) 「業界景気の現況」および「業界景気の見通し」は、対象企業経営者が業界景気動向をどうみているかを調査したもの。調査は、毎年3、6、9、12月に実施。「業界景気の現況」とは、調査時点(3月調査であれば1~3月期)における業況、「業界景気の見通し」とは、調査時点における翌期(3月調査であれば4~6月期)の見通しを示す。

注2) 調査方法は、アンケート調査とヒアリング調査による。アンケート調査の概要は以下の通り。
 調査時点…2023年3月上旬
 回答企業…県内主要15業種(176社)

注3) 平均階級値は、好調：5、順調：4、普通：3、低調：2、不調：1とする、15業種の平均値。

各業種および表の見方

製 紙

家庭紙需要が底堅い一方、板紙は弱含み、厳しい収益環境が続く

【1-3月期】家庭紙の生産量は、前年と同水準で推移した模様。2月のコスト増の影響で、厳しい状況が続いた。食品向けが鈍化し、全体でも前年を下回った。

【4-6月期】家庭紙は、主力のトイレ紙で業務向けが回復し、タオル用紙も引き続き堅調に推移するなど、需要は堅調に推移している。食品・工業製品向けとも引合いは弱く、これまで好調だった通販向けも動きが鈍く、前年を下回る見通し。

国内紙・板紙生産量 (前年比)

資料：経済産業省

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
90%以上	均衡	適正	上昇	上昇	0.1~1.0ヵ月


操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
100~90%	非常に需要超過	非常に過少	非常に上昇	非常に上昇	ヵ月
89~80%	需要超過	過少	上昇	上昇	
79~70%	均衡	適正	横ばい	横ばい	
69~60%	供給超過	過多	下降	下降	
59%以下	非常に供給超過	非常に過多	非常に下降	非常に下降	

(3)

主要業種景況見通し


製紙 家庭紙需要が底堅い一方、板紙は弱含み、厳しい収益環境が続く

【現況】



↓

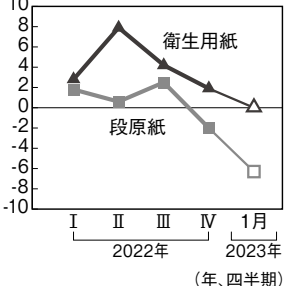
【見通し】



【1-3月期】 家庭紙の生産量は、前年と同水準で推移した模様。2～3月にかけ2回目の価格改定を実施したものの、コスト上昇分を吸収し切れず採算面では厳しい状況が続いた。段ボール原紙は、物価高で主力の加工食品向けが鈍化し、全体でも前年を下回った。

【4-6月期】 家庭紙は、主力のトイレ紙で業務用が回復し、需要は総じて堅調に推移する見込み。ただし、値上げ前の駆け込み需要が発生した前年の水準は下回るとみられる。段ボール原紙は、食品・工業製品向けとも引合いは弱く、これまで好調だった通販向けも動きが鈍く、前年を下回る見通し。

**国内 紙・板紙生産量
(前年比)**




資料：経済産業省

前年同期比	1-3月期比	操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
→	→	90%以上	均衡	適正	上昇	上昇	0.1~1.0ヵ月

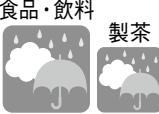
食品・飲料/製茶 食料缶の売上は堅調だが、原燃料高で採算面の悪化が続く

【現況】



↓

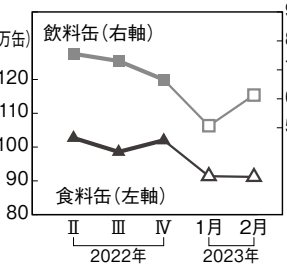
【見通し】



【1-3月期】 **食品・飲料**：県内食料缶メーカーの売上高は、主力のツナ缶を中心に前年を上回った模様。収益面では、原燃料価格の高騰が響き採算が悪化した。飲料缶類の生産量は、小型缶を中心に前年を上回った。**製茶**：製茶問屋の売上高は、前年をわずかに下回った模様。

【4-6月期】 **食品・飲料**：県内食料缶メーカーの売上高は、前年並みで推移する見通し。原燃料価格の高騰が続き、収益の悪化が続くことが予想される。飲料缶類の生産量は、需要の回復が期待され、前年をやや上回る見通し。**製茶**：製茶問屋の売上高は、量販店向けの引合いが弱まることなどから、前年を割り込む模様。

**県内 食料缶・飲料缶生産量
(月平均)**




資料：(一社)静岡缶詰協会

前年同期比	1-3月期比	操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
→	→	89~80%	均衡	適正	上昇	上昇	0.1~1.0ヵ月


工作機械 受注額は前年割れが続くが、省人化や環境対応など受注環境は堅調

【現況】



↓

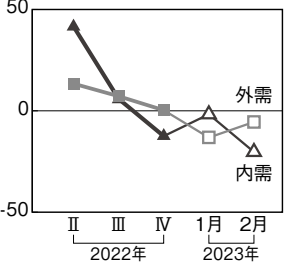
【見通し】



【1-3月期】 全国および県内の受注額は、前年を下回った模様。世界経済の減速懸念の高まりなどを受けて、外需・内需ともに前年割れが続いた。ただし、省人化や環境対応のための新たな工作機械の需要は国内外で底堅く、受注総額は高水準を維持した。

【4-6月期】 全国および県内の受注額は、前年を下回る見通し。昨年は活況だったため、前年実績の確保は難しい。依然として海外経済の先行き不透明感が強く、一部ユーザーは設備投資に慎重な姿勢が続くとみられる。一方、人手不足や脱炭素化への対応は世界的に喫緊の課題となっており、受注総額は堅調な推移が続く見込み。

**国内 工作機械受注額
(前年比)**



資料：(一社)日本工作機械工業会

前年同期比	1-3月期比	操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
→	→	90%以上	均衡	適正	上昇	上昇	1.0~15.0ヵ月

民生用電器部品

省エネモデルの需要が旺盛、出荷台数は前年を上回る

【現況】



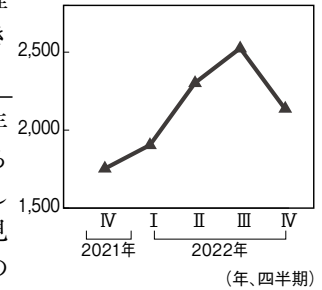
【見通し】



【1-3月期】県内の家庭用エアコンの出荷台数は、前年をわずかながら上回った。エネルギー価格の高騰で、県内生産の省エネ性能の高い高価格帯モデルが堅調に推移。また、自治体で省エネ家電補助金を交付する動きも、販売を後押ししたとみられる。

【4-6月期】県内の家庭用エアコンの出荷台数は、前年を上回る見通し。昨年は、5月に上海の都市封鎖による部品調達難で出荷が抑制されたが、今期は在庫積み増しなど対策を講じており、業務用・家庭用とも増加する見込み。冷蔵庫は、買い替え需要が落ち着いてきたものの総需要は底堅く、前年並みを確保する見通し。

国内 家庭用電気機器出荷額
(月平均)
(億円)



資料：経済産業省

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比

↑	↑
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	需要超過	適正	上昇	上昇	1.0~3.0ヵ月

自動車部品

部品調達は依然不安定だが、コロナ前近くまで回復する可能性

【現況】



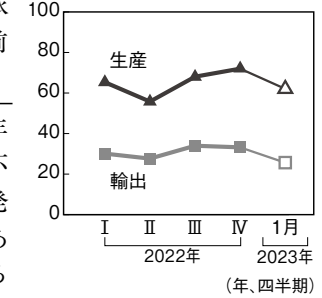
【見通し】



【1-3月期】全国の自動車生産台数は、前年実績を+1割前後上回った。部品の調達状況は改善傾向が続いたが、一部で生産調整が実施され、コロナ前の水準には依然として届かなかった。県内部品メーカーの生産量も前年を上回ったが、コロナ前には届かなかった。

【4-6月期】全国の自動車生産台数は、低調だった前年を+3割以上上回る見通し。部品の供給は依然として不安定な状況が続くとみられるが、突発的な生産調整が発生しなければ、コロナ前近くまで回復する可能性もある。県内部品メーカーの生産量も前年を大きく上回るが、系列により差が生じる模様。

国内 自動車生産・輸出台数
(月平均)
(万台)



資料：(一社)日本自動車工業会

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比

↑	↑
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
90%以上	需要超過	適正	上昇	上昇	0.5~2.0ヵ月

二輪車部品

半導体不足は解消に向かい、生産台数は前年比増加

【現況】



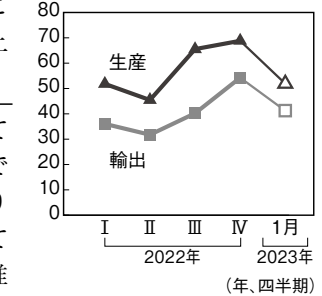
【見通し】



【1-3月期】全国の完成車生産台数は、前年を上回って推移した模様。半導体などの部品不足は解消に向かっており、旺盛な需要に生産が追いつき始めている様子。こうした状況下、県内部品メーカーの受注量も前年を上回ったとみられる。

【4-6月期】全国の完成車生産台数は、前年を上回って推移する見通し。半導体不足が完全に解消されたわけではないが、大型車を中心に拡大した二輪車需要の高まりは衰えず、完成車メーカーは前年以上の生産を予定している。県内部品メーカーの受注量も、前年を上回って推移する見込み。

国内 二輪車生産・輸出台数
(月平均)
(千台)



資料：(一社)日本自動車工業会

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比

↑	↑
---	---

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	製品価格	受注残
89~80%	需要超過	適正	上昇	横ばい	1.0~2.0ヵ月

建設

公共工事は災害復旧関連で前年比増、民間工事は減少見通し

【現況】

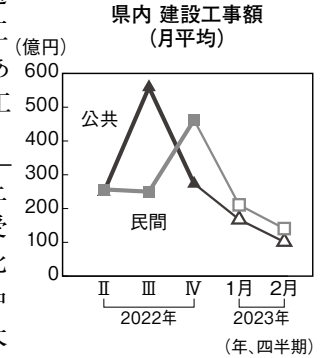


【見通し】



【1-3月期】県内の公共工事契約高は、国関係で高速道路関連の大型工事が、県関係で高潮対策や災害復旧の工事が、市町関係で工業団地の造成工事の大型契約があり、堅調に推移した。民間の工事費予定額は、製造業で工場や事務所などの着工があり、前年同水準で推移した。

【4-6月期】県内の公共工事契約高は、前年をやや上回って推移する見通し。昨年9月の台風による影響を受け、市町関係で災害対策・災害復旧工事の発注が前年比で増加する見込み。民間の工事費予定額は、製造業を中心に設備投資意欲は高いが、昨年、中部で教育施設の大型工事があった反動で、前年同期は下回る見通し。



資料：国土交通省、建通新聞社

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



操業度	需給バランス	完成工事に在庫水準	原材料価格	工事単価	受注残
89~80%	需要超過	適正	横ばい	横ばい	4.0~11.0ヵ月

住宅

購入意欲の好転見込みが多く、着工戸数は前年を割り込む

【現況】

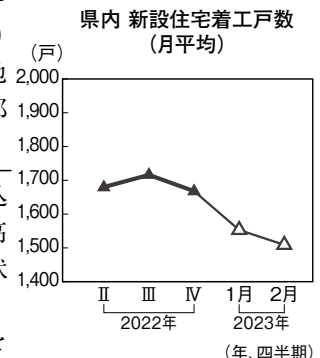


【見通し】



【1-3月期】県内の新設住宅着工戸数は、前年実績をやや下回った模様。資材価格の高騰で住宅価格の高止まりが続いており、依然、顧客の買い控え傾向は根強い。地域別では、西部で分譲が好調で前年を上回ったが、東部と中部では持家が前年を大きく下回った。

【4-6月期】県内の新設住宅着工戸数は、前年を割り込む見通し。住宅価格の高止まりに加えて、近時の物価高が家計を圧迫し、住宅購入意欲の好転が見込みにくい状態が続く。持家では、引き続き買い控え傾向が続くほか、去年はマンションが増加した分譲も、前年実績を下回るとみられる。



資料：国土交通省

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



操業度	需給バランス	完成工事に在庫水準	原材料価格	工事単価	受注残
79~70%	供給超過	適正	上昇	上昇	1.0~7.0ヵ月

大型小売店

コロナ行動制限の一段の緩和を受け、百貨店は前年をやや上回る

【現況】

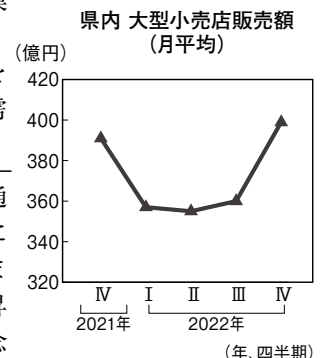


【見通し】



【1-3月期】県内の総販売額は前年をやや上回った模様。百貨店は前年にまん延防止等重点措置が発出され、来客数が低迷していた反動で、初売商戦を中心に前年を上回った。一方、総合スーパーの販売額は、巣ごもり需要の減少により、前年をわずかながら下回った。

【4-6月期】県内の総販売額は前年並みで推移する見通し。百貨店は、新型コロナの感染症法上の分類見直しにより行動制限が一段と緩和し、来客数の増加が見込まれ、前年をやや上回りそう。総合スーパーは、物価上昇に伴い生活防衛意識が強まる中、販売数量の減少が懸念され、前年をやや下回るとみられる。



資料：経済産業省

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



操業度	需給バランス	製品在庫水準	仕入単価	販売単価	受注残
-	供給超過	-	上昇	上昇	-

自動車販売

長納期化は未だ解消しないが、販売台数は回復傾向

【現況】



【見通し】



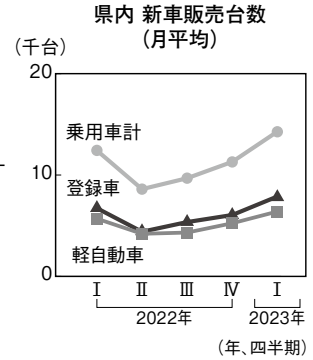
【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



【1-3月期】県内の新車販売台数は、年度末セールへの客足が好調だったこともあり、前年比+11.2%と大きく増加した。ただし、前年は半導体不足や福島県沖の地震により車両の供給が滞って販売台数が減少していた時期であり、コロナ前の水準までには回復していない。

【4-6月期】県内の新車販売台数は、前年を上回って推移する見通し。ハイブリッドカーや人気のSUVなどの長納期化は解消されておらず、今後も納車まで半年以上を要する見込みだが、一部のコンパクトカーは3か月ほどに短縮しており、半導体不足に伴う車両供給の滞りは解消に向かっている。



資料：(一社)日本自動車販売協会連合会静岡県支部
(一社)全国軽自動車協会連合会静岡事務所

操業度	需給バランス	製品在庫水準	仕入単価	販売単価	受注残
—	需要超過	過少	上昇	上昇	3.0~6.0ヵ月

物流

輸送用機器などが下支え、輸送量は前年水準をやや上回る

【現況】



【見通し】



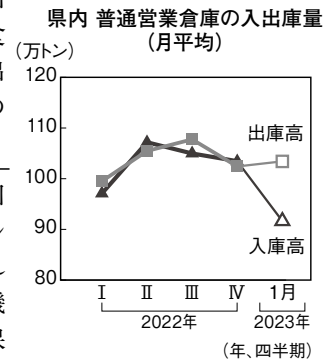
【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



【1-3月期】県内のトラック輸送量は、前年をやや上回る水準で推移した模様。ウエートの高い輸送用機器や食料品などが堅調に推移したとみられる。普通倉庫の入出庫高は、電気機械が伸長した一方、紙・パルプや飲料の荷動きが鈍化し、全体では前年をやや下回った模様。

【4-6月期】県内のトラック輸送量は、前年をやや上回る水準で推移する見通し。輸送用機器のほか、紙・パルプや食料品などの消費関連が底堅く推移すると予想される。普通倉庫の入出庫高は、主力の輸送用機器や電気機械などの荷動きに期待がかかり、前年並みの水準は確保できる模様。



資料：静岡県倉庫協会

操業度	需給バランス	製品在庫水準	燃料価格	サービス単価	受注残
89~80%	均衡	—	上昇	横ばい	—

情報サービス

デジタル化投資が続伸、売上高は前年をやや上回って推移

【現況】



【見通し】



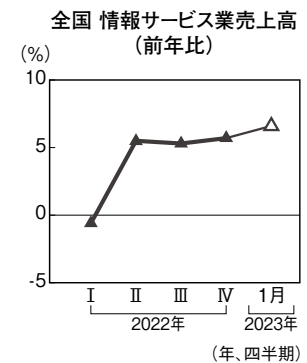
【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



【1-3月期】全国および県内の売上高は、前年をやや上回って推移した模様。社会経済活動が正常化に向かう中、DX需要は旺盛で安定した受注環境が続いた。コスト高の影響でプロジェクトの中止や延期、投資額を抑制するユーザーもみられたが、全体としては堅調に推移した。

【4-6月期】全国および県内の売上高は、前年をやや上回って推移する見通し。5月の新型コロナの感染症法上の分類見直しでユーザー企業の事業活動が活発化し、償還原資となる収益の改善が期待され、デジタル化投資は続伸する見通し。ただし、業界内の人材不足は業績拡大の重石となりそうである。



資料：経済産業省
「特定サービス産業動態統計調査」

操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	サービス価格	受注残
90%以上	需要超過	—	—	横ばい	1.0~10.0ヵ月

人材派遣 公的需要が増減するも製造業が堅調、稼働者数は前年比微増

【現況】



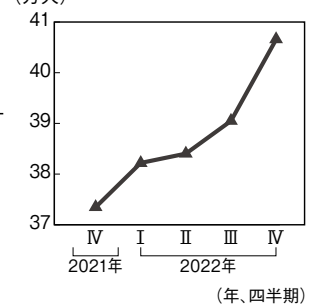
【見通し】



【1-3月期】県内の派遣社員の実稼働者総数は、前年をやや上回った模様。ワクチン接種会場などコロナ関連の自治体向け派遣が縮小し、需要の押下げ要因となった一方、行動制限の緩和で人の移動が活発化したことで、接客職などの需要が増加した。

【4-6月期】県内の派遣社員の実稼働者総数は、前年をわずかながら上回る見通し。製造業では、生産面で制約を受ける懸念が残るものの、派遣人材の引合いは堅調で増加を見込む。自治体向け派遣は、コールセンターなどで人員が削減されるが、派遣会社が次の就労先へのマッチングに注力しており、前年比微減にとどまる見通し。

全国 派遣社員の実稼働者数 (月平均)



資料：(一社)日本人材派遣協会

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



稼働率	需給バランス	製品在庫水準	派遣原価	派遣単価	受注残
89~80%	均衡	—	上昇	上昇	—

観光・レジャー 全国旅行支援は規模が縮小されるも、大河ドラマ特需に期待

【現況】



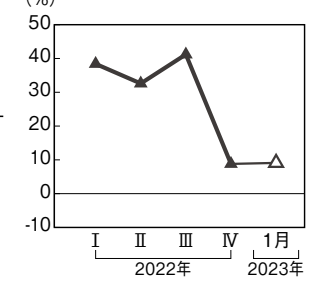
【見通し】



【1-3月期】県内主要旅館の総売上高は、全国旅行支援の後押しもあり、前年を上回った模様。3年ぶりに行動制限がなく、本来の早春の花見需要や、卒業旅行需要を取り込めた。インバウンド需要については着実に回復しているが、まだコロナ前の水準には戻っていない。

【4-6月期】県内主要旅館の売上高は、前年をやや上回る見通し。4月以降、全国旅行支援の規模が縮小されるため大きな上乗せは期待できないが、県内が舞台となっている大河ドラマの特需は見込める。静岡市と浜松市にはドラマ館が設置されており、例年、観光客が減少するゴールデンウィーク以降も集客が期待できそう。

県内 宿泊者数 (前年比)



資料：観光庁

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



稼働率	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	サービス単価	受注残
79~70%	供給超過	—	上昇	上昇	—

外食 売上は前年を大幅に上回るが、原燃料高が引き続き収益を圧迫

【現況】



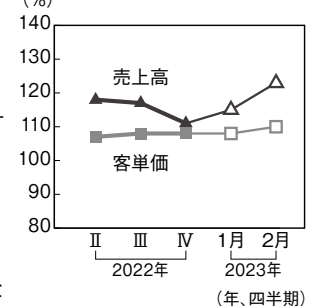
【見通し】



【1-3月期】主要外食店の売上高は、低水準だった前年実績を大幅に上回った。イベントの再開などを受け、個人客を中心に来客数、売上が回復した。一方、食材やエネルギーの価格高騰が続き、価格改定を実施したものの、収益は悪化した。

【4-6月期】主要外食店の売上高は、前年を大幅に上回る見通し。新型コロナの5類移行に伴って人出が増加し、来客数、売上の改善が期待される。業況が最も厳しかった居酒屋でも個人客を中心に需要が回復、売上はコロナ前には及ばないものの前年を上回ると予想される。ただし、原燃料価格の高騰が引き続き収益を圧迫しそう。

全国 外食売上高・客単価 (前年比)



資料：(一社)日本フードサービス協会

【4-6月期売上高】

前年同期比 1-3月期比



操業度	需給バランス	製品在庫水準	原材料価格	販売単価	受注残
—	供給超過	—	上昇	上昇	—

特別調査 県内企業の昇給（賃上げ）に対する方針

8割超が昇給を実施、「昨年より高い昇給」が大きく増加

県内企業に、今年度の昇給（賃上げ）に対する方針を尋ねたところ、昇給を実施する（「昨年より高い昇給」「昨年並みの昇給」「昨年より低い昇給」の合計）と答えた企業は84.4%で、前年比+6.1ポイント増加した（図表）。特に、「昨年並みの昇給」（41.0%）との回答が前年比△15.6ポイント減少した一方、「昨年より高い昇給」（39.2%）が同+21.7ポイントと大幅に増加。回答企業平均のベア上げ幅は同+3.2%となり、賃上げの動きが県内企業でも広がっている。

昇給実施企業の割合を業種別にみると、製造業で89.9%（前年比+7.4ポイント）、非製造業で79.2%（同+5.5ポイント）と、いずれも増加した。製造業では、「昨年より高い昇給」との回答が“輸送用機械器具”で70.8%、“電気機械器具”で57.1%と高いのが目立つ。一方、非製造業では、“運輸・通信業”や“ホテル・旅館業”で「昨年より高い昇給」が5割を超えたものの、“サービス業”では「未定」との回答が2割を占めるなど、業種により差がみられる。

